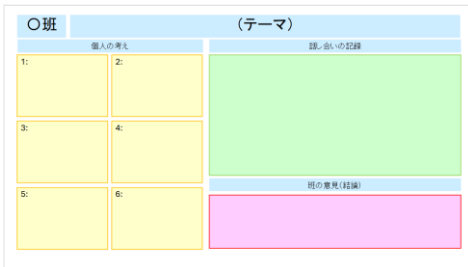


おすすめICT活用事例のご紹介

区分		学年	教科等	単元等	活用ソフト		
小中		小4以上	-	意見共有： 班ごとの話し合いを全体共有	プレゼンテーションソフト		
授業内容	班ごとに話し合い、全体で共有する				活用ツール	テキストボックス・ペン	
	準備： ・ワークシート用ファイルを準備する。 ・ワークシート用ファイルのスライドを班の数分コピーして共同編集できる場所に保存する。				ワークシート例		
	授業の流れ： 1. 班に割り当てられたスライドを開き、最初に個人の意見を「黄色の枠」に書き込む。 2. 全員が個人の意見を書き終わったら、各々の意見を確認しながら話し合いをすすめる。このとき班のうち一名を書記担当として「緑の枠」に話し合いの記録、「ピンクの枠」に班の意見（結論）を入力する。必要に応じてペン機能を使って書き込みをしたり、「枠」の位置や大きさを変えてもよい。 ※先生は全てのスライドを見て各班の状況を確認する。 ※話し合いの状況に応じて、子供が他の班のスライドを確認してもよい。 3. 先生が、各班が書き込んだカードを大型モニタ等で全体共有する。						
					中学1年保健体育「ストレスへの対処の方法」の例		
ICT利活用のポイント		共同編集をすることで同時に書き込めるホワイトボードとして活用できます。ホワイトボードのような手軽さにプラスして、様々な色が使用できる・写真や画像を追加できる・リアルタイムで先生が状況確認ができる・全体共有が即時でできる、といったメリットがあります。				先生はスライドを一覧表示にすると状況確認がしやすいです	
おすすめポイント		個人の考え、話し合いの記録、班の意見（結論）の枠を用意することで、目的意識を持った話し合いを促します。ワークシート例をお使いいただけます。				